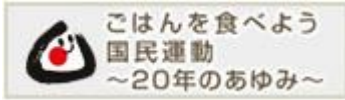
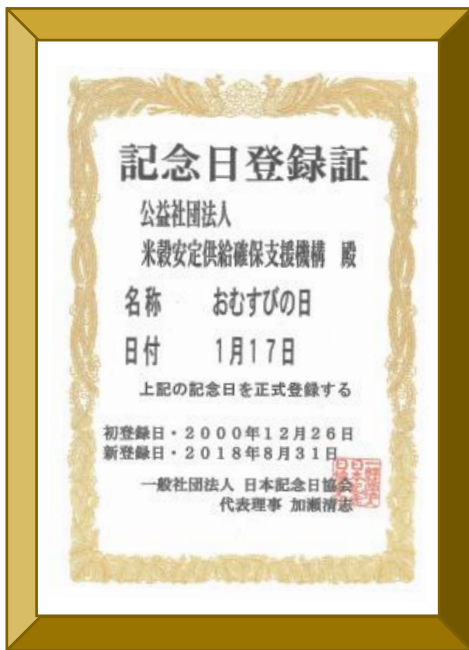


1月17日は「おむすびの日」です



↑兵庫県のこれまでの活動
紹介ページはこちらから

1月17日「おむすびの日」は、阪神・淡路大震災の日でもあります。食べ物もなく、不肖のどん底にいた被災者の方々は、ボランティアによる炊き出しのおむすびによって、体も心も支えられたそうです。その体験から、1月17日を「おむすびの日」として記念日登録し、兵庫県が主体となって、様々な運動を展開してきましたが、20年を契機に、2018年、私共米穀機構がこの運動の理念を引き継ぎました。



米穀機構では、引継に伴い、2019年1月、「被災者の心と健康を支えたおむすびから考える、手軽に栄養が摂れる「朝ごはん」とは？」というイベントを行いました。今後も、阪神・淡路大震災の体験から得た、主食である米の重要性の再認識及びボランティア善意を希薄させない為、1月17日「おむすびの日」には、ごはん食の消費拡大を皆さんと考えていければと思います。

右はイベント時にご提示したごは
hSTICK STOCKの写真です。
ごはんSTICK STOCKは、“お休みの日にまとめて”、“残ったごはん”で“ちょっとつって、冷凍庫でストックし、解凍して巻きたげのカンタン朝ごはん”として紹介させて頂いております。是非お試しください。

